

産直 協同 限定

～いのちとくらしを守るために～



職員はフェイスシールドを着けて対応



会場に入る前に、消毒の徹底と検温を実施



アクリル板で仕切られた議長席

第46回通常総代会に向けた説明の場である総代会議(第2回、第3回)は、新型コロナウイルスの影響で中止しました。総代会開催にあたり、総代の皆さんからは「こんな時期に、なぜ総代会を開催するのか」といった声も多く寄せられました。法令や定款では「総代会を開催し適正な運営をする」ことが定められています。生協法施行細則では延期も認められていますが、新型コロナウイルスの終息時期が予想できず、総代会での決議がなければ決議事項は執行できないことなどから、十分な配慮と対策をした上で予定通り開催しました。



全ての議案が可決



役員、総代は全員マスクを着用



第46回通常総代会を、2020年6月18日、ハイアトリージエンスー東京新宿区にて開催し、全議案を可決しました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できる限りの感染防止対策を講じ、書面議決権行使も活用して、総代594人中、592人(美出席39人、書面出席552人、代理人出席1人)が出席。規模を縮小しての総代会となりました。

「新しい日常」においても、産直の東都生協は前進



理事長 風間 与司治

第46回通常総代会は、新型コロナウイルス感染症防止のため、異例の事態での開催でした。2020年度は、過去に経験のない「新しい日常」の中の事業と活動になります。感染症だけでなく自然災害環境問題など、社会不安が増加している今、人と人とつながり支え合う生協の活動は不可欠です。特に、コロナ禍において食料調達に海外依存が明らかになり、今まで以上に危機感を持ち、より一層国内農業の大切さを広め、生産者との強い絆を作る活動が重要です。6月度終了時点で共同購入事業は大幅に伸長し、供給高前年比120%以上。これは、生協宅配が生活を支える社会インフラ機能であること、物資のみならず「安全・安心」をお届けしていることの表れです。今後、新型コロナウイルス感染症の第二波、第三波を想定し、職員の健康を第一に、各種備えを万全にして組合員の期待に応えていきます。また、重要議案の一つであった「東京南部生協から事業譲渡を受ける件」については、既に約5000人の東京南部生協組合員の皆さんが商品案内「さんぼんすき」を利用していただき、双方の総代会での決定を受け、9月21日以降は東都生協の組合員として正式に仲間入りします。商品利用はもとより、食や産直などの地域活動が活発化することは心強い限りです。今年度は活動環境が大きく変わる中、新型コロナウイルスの早期終息を願いつつ、組合員、生産者、役員、職員の思いを一つに、産直の東都生協の活動を力強く前進させていきましょう。

2020年度活動方針(私たちが目指すこと)

I. 組合員活動

東都とつながる、未来へつなげる

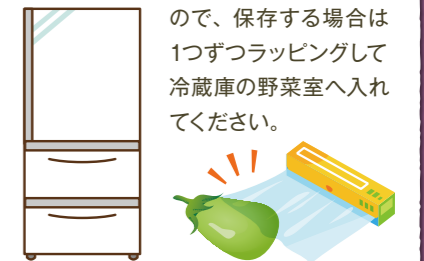
II. 事業経営・組織運営

信頼と協同を培い、くらしの要求に全力で応える

旬のレシピ

おいしいなすの見分け方と保存法

なすはトゲのある野菜です。ヘタのトゲがしっかりしているのは、鮮度の良いしるし。また握った時に弾力を感じるかどうかで、果肉の状態も確認することができます。なすは水分が蒸発しやすく、冷えすぎると縮んでしまうので、保存する場合は1つずつラッピングして冷蔵庫の野菜室へ入れてください。



マシュマロなすの そぼろあんかけ

材料(2人分)

- マシュマロなす(白なす).....1個
- サラダ油.....大さじ2
- 酒.....大さじ3
- そぼろあん
- 豚挽肉.....150g
- 酒大さじ2、水100ml、しょうゆ・砂糖各大さじ1、豆板醤 小さじ1、塩小さじ1/2、水溶き片栗粉.....大さじ1

作り方

1. なすはヘタを切り落とし、1cmの厚さの輪切りにし、水にさらす。
2. 鍋に豚挽肉と酒を入れ、豚肉をほぐすように混ぜて中火にかける。豚肉に火が通ったら、Aを加え煮立てアクを取り、水溶き片栗粉を回すように入れ手早く混ぜてそぼろあんを作る。
3. フライパンにサラダ油を熱し、水気を切った(1)を並べて焼く。途中で酒を加えて蒸し焼きにする。
4. (3)を器に盛り、(2)のあんをかける。お好みで白髪ねぎをトッピングする。

Attention, please!!
[アテンション・プリーズ]

なすはお好きですか?
お得意のメニューは何でしょう?
P.9のパズルの答えと一緒に送ってくださいね。

もう一品 おすすめ メニュー

焼き マシュマロなす

材料(2人分)

- マシュマロなす(白なす).....1個
- サラダ油.....大さじ2
- 塩・こしょう.....少々
- 削り節、しょうゆ.....適量

作り方

1. なすはヘタを切り落とし、縦1.5cmの厚さに切って断面に格子状に切り込みを入れる。
2. (1)を水に5分さらしてアクを抜き、ザルに上げてキッチンペーパーで水気を拭き取る。
3. フライパンにサラダ油をひいて中火に熱し、塩・こしょうした(2)を、切り込み部分を下にして入れ、両面に焼き目が付くまで焼く。
4. 皿に盛り、削り節・しょうゆをかけていただく。



マシュマロなす豆知識

一般のなすの紫色は、「ナスニン」という色素によるもの。マシュマロなすは「ナスニン」がないため、葉緑素の色になっています。見た目は違っても、中身は普通のなすと変わりません。油との相性はバツグンなので、田楽や天ぷらなどにも最適。煮物、汁物にした場合は汁の色を汚さず、煮崩れしないという特長もあります。

2019年度の決算報告

全体の供給高

301億2,426万5,659円
(予算比 97.7% 前年比98.0%)

組合員数

組合員登録 248,407人
(前年比100.6%)
(2020年3月20日現在)

財政状況

組合員出資金 64億8,378万円
一人当たり利用高(1回分)5,462円
(予算比 99.2%、前年比 99.3%)
一人当たり出資金 26,101円
(2020年3月20日現在)

総代会 出席者の声

第5地域 総代 加藤洋子さん

今年度の総代会は、総代会議など皆で集まって論議ができないまま開催され、少し残念でしたが、事前に議案説明を動画で視聴できるなどの工夫もありました。この方法は今後も続けていただければと思います。また、東京南部生協の組合員が東都生協に加入することで組合員活動が広がることを期待します。

食料自給率が37%の日本。私たちがもっと国産品に目を向け、若手生産者を応援していかなければ…。総代会に出席するたびに、私たちの食卓がいかに多くの人たちに支えられているのかを実感します。

第2地域 総代 M. K. さん

議案(東京南部生協から事業譲渡を受ける件)が重い内容なので、皆さんはどのように考えているのか、少しでも様子が分かればと思って出席しました。今後の成り行きもしっかりと見ていきたいと思っています。

今総代会では密にならない人数が80人と事前に算出され、それ以上の実出席希望者があったので、再確認があり書面出席に変更した方も多いようですが、実際の出席者が予想以上に少なかったのでびっくりしました。席に余裕が出たのであれば、もう一度実出席者を募っても良かったのかな、とも思いました。

「生産者からのメッセージ」

食は、東都生協へ

東都生協産直生産者団体協議会 会長 廣澤和善
(JAやさと 専務理事)

東都生協の皆さまには、日頃よりお世話になっております。新型コロナウイルスによって、JAやさとにおいても外食向け注文の激減、温泉施設ゆりの郷の約3カ月間営業自粛などの影響がありました。一方、東都生協をはじめとする各生協、直販、直売所関係の実績は前年を超え、二極化の状況です。

そうした中で、東都生協において、前年を大きく上回る実績となっていることは、組合員の皆さまのご理解と産直産地の皆さまのご協力のおかげです。

今後、継続してご利用いただくためには、東都生協の商品の違いと取り組みの素晴らしさ、特に緊急時の対応力、強力な産地の存在、そして「食は、東都生協にお任せを!」1年を通じて安全・安心な食料を、列島リレーで安定的にお届けできる仕組みが東都生協にはある!」ことを広くお知らせすることが大切ではないでしょうか。その活動が、産直事業とそこに携わる人たちに大きな進化をもたらします。

新たな時代に向け、さらなる挑戦を続けましょう。

毎日の生活を支える力になりたい

東都生協共生会会長 須黒亮吉
(有限会社須黒食品 代表取締役)

組合員の皆さま、いつも大変お世話になっております。新型コロナウイルス禍、緊急事態宣言期間中は大変なご不安、ご不便の中で過ごされたことと思います。共生会の各メーカーも、突然の混乱・社会変化の中、「皆さまの毎日の生活を少しでも支える力になりたい」と、その一心で懸命に頑張ってきました。

数カ月わたる自粛期間で、人の流れが止まり、学校の給食が止まり、飲食店が軒並み休業する中、東都生協の皆さまから毎日変わらずいただく、たくさんのご注文がわれわれ共生会メンバーの励みとなり、企業経営の支えとなりました。

新型コロナウイルスによって、あらためて国内自給の大切さ、人と人のつながりの大切さ、そして組合員の皆さまとの結びつきの大切さを一層強く感じています。

まだまだ先の見えない状況ですが、いつもの日常に戻る時まで、健康を第一に皆さまと一緒に頑張りたいです。今後も変わらぬご愛顧、よろしくお願いたします。

まとめ

東都生協の最高意思決定機関である通常総代会が、今年は新型コロナウイルス禍の中で行われました。組合員の代表である総代は、感染予防対策をした上で会場に足を運んで出席した人と、やむを得ず書面出席した人に分かれていましたが、皆さんしっかりと意思表示をされたのではないのでしょうか。

2020年度は、私たちの生活を一変させた「新型コロナウイルス感染症」という脅威によってではありますが、今までの生活スタイルを考え直す機会となり、新しい活動様式へ移行する過渡期になります。

私たち組合員一人ひとりが、「新たな形での組合員活動」を模索し、どんな状況でも、「東都とつながる、未来へつなげる」の活動方針を常に意識して活動していきましょう。



「東京南部生協から事業譲渡を受ける件」 (第6号議案)について

今回の総代会において、総代の皆さん、組合員の皆さんから多くの意見が寄せられた「第6号議案」について、経緯と目的を説明します。

事業譲渡を確認するまでの経過

1999年に東京南部生協の経営再建を進めるために、東京都生活協同組合連合会(東京都生協連)を通じて東都生協に支援要請がありました。支援内容としては、商品案内『さんぼんすぎ』やシステムの共同使用などです。この間、東京都生協連、東京南部生協、東都生協の三者にて協議会を重ね、取り組むべき方向性について議論してきました。

そして昨年、このまま継続的な支援を行ったとしても抜本的に債務を解消し、脱退組合員へ出資金を返還していくことは、困難な状況という判断に至りました。

そこで第45回通常総代会では、2019年度方針として東京南部生協の共同購入事業と共済事業を譲り受けることを視野に入れた組織合同について検討することを確認しました。

事業譲渡を受ける目的

東京南部生協の組合員は、20年にわたり商品案内『さんぼんすぎ』を利用しており、それを継続して利用できる状況をつくることを前提とすること。そして、組合員約5,000人(毎週利用のある方)を東都生協に迎え入れるこ

とで、年間約12億円程度の供給高向上が可能になり、新しい仲間づくりにもつながるなど、東都生協の組合員活動と事業経営・組織経営が目指すことに合致すると判断しました。

組合員からの声

賛成の声



- 事業譲渡には賛成ですが、東都生協への加入見込みを下回らないように努力してほしい。
- 譲渡後の供給高が東都生協の事業にプラスになるようにしてほしい。
- 仲間が増えることにより今後の活動が広がることを期待しています。

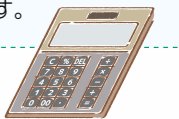
不安の声



- Q:事業譲渡に伴う対価であるのれん(営業権)の減価償却費*が20年というのは長すぎるのでは?**
A:償却期間を長くすることで各年度の負担が小さくなります。
- Q:東京南部生協から移行する組合員数について約5,000人も確保できるのか?**
加入者数が少ない場合、また出資金の移管は大丈夫なのか?
- A:両生協の役職員が協力して働き掛けていきます。供給曜日の移動をできる限り少なくし、加入時の利用特典なども東都生協加入者と同様のご案内をしていきます。なお、加入される組合員の出資金は、東都生協へ全額移管されます。**

※減価償却費とは…

使用可能な期間内(耐用年数)で使い続けることで価値が減少する資産(例:建物、車、機械、備品、建物付属設備、ソフトウェア、特許権、商標権、意匠権など)を何年かに分けて計上する費用。一度に払い切るよりも数年に分けて経費として計上することで、負担が少なく利益の計算もより正確になります。



【第46回通常総代会 提案議案と採決結果】全6議案の採決結果は次の通りです。

議案件名	結果
第1号議案 2019年度活動・事業報告承認の件	過半数の賛成により可決
第2号議案 2020年度活動・事業計画承認の件	過半数の賛成により可決
第3号議案 定款の一部改正の件	2/3以上の賛成により可決
第4号議案 規約の一部改正の件	過半数の賛成により可決
第5号議案 組合員除名の件	2/3以上の賛成により可決
第6号議案 東京南部生協から事業譲渡を受ける件	過半数の賛成により可決

※第3号、第5号議案は出席総代の2/3以上、それ以外の議案は出席総代の過半数の賛成で可決となります

